

6

副官	謀		參		參謀長	司令長官
	D	C	E	A		
高松	林	田原	吉田		中	但

總參一第一五〇〇號

支那派遣軍復員規定

支那派遣軍總司令部

接務主任

海軍省
20.10.2
接

0560

總參一第一五〇〇號

支那派遣軍復員規定ノ件達

下指揮下部隊一般

首題ノ件本冊ノ通定ム

昭和二十年九月九日

支那派遣軍總司令官

0561

支那派遣軍復員規定

第一章 總

則

第一條 本規定ハ軍令陸甲第百十六號及陸普電第百八十六號ニ基キ支那派遣軍隸下部隊及支那ニ在ル支那派遣軍指揮下部隊ノ復員(復歸ヲ含ム以下同シ)ニ關シ規定ス

第二條 復員一般ノ要領左ノ如シ

- 一、支那派遣軍隸下指揮下部隊ノ復員ハ總司令官之ヲ管理シ方面軍司令官、軍司令官、師團長、飛行師團長、獨立混成旅團長、獨立歩兵旅團長、騎兵旅團長、獨立警備隊司令官、北支那特別警備隊司令官、香港防衛隊長、第二、第四野戰鐵道司令官、第二船舶輸送司令官（兼五教管艦隊司令官）ハ隸下部隊(隸下兵團)並ニ他兵團ニ配屬シアル部隊ヲ除ク)及指揮下部隊(指揮下兵團)並ニ指揮下兵團ノ指揮下獨立部隊ヲ除ク)ノ復員ヲ管理シ各部隊ハ自ラ復員ヲ實施スルモノトス
- 二、支那派遣軍隸下指揮下部隊ハ塘沽、青島、連雲、上海、汕頭、廣東、九龍、雷州等ニ集結シ内地ニ於テ人員ノ整理、檢疫其ノ他々復員ノ諸準備ヲ整ヘ乘船歸還スルモノトス

0562

乘船地ニ於ケル上級先任ノ指揮官ハ樹立配屬ナル復員業務要員ハ陸處ニ乘船地所在各部隊ノ復員業務ノ指導及歸還輸送ノ處理等ニ任スルモノトス

内地港灣ニ上陸セル各部隊ハ上陸地所在復員本部若クハ出張所ト連絡ノ上速カニ復員ヲ完結シ歸郷者ハ先任者ノ指揮ヲ以テ各都道府縣長樹立分進歸郷セシムルモノトス

第二章 乗船前ニ於ケル復員業務

第三條 復員管理官ハ第二條第一號ニ據リ管理スル復員部隊名ヲ九月盡日迄ニ總司令官ニ報告シ爾後隸屬指揮區分ノ變更ニ基ク復員管理部隊ノ變更アリタルトキハ其ノ都度之ヲ報告スルモノトス

復員管理官ハ現地ニ於テ復員スルヲ適當トスル部隊アルトキハ部隊名、復員地、復員豫定時期ヲ明カニシ總司令官ニ上申スルモノトス

第四條 各乘船地ニ於ケル復員業務援助ト爲總司令官ノ各乘船地上級先任ノ指揮官ニ配屬ナル人員ト
佐尉官ニ各日標準ヲ其ノ細部ト別ニ示ス

第五條 乗船地ニ於ケル上級先任ノ指揮官(塘沽ハ北支那方面軍司令官、青島ハ第四十三軍司令官、連雲ハ第十二軍司令官、上海ハ第十三軍司令官、汕頭、廣東、九龍及雷州ハ第二十三軍司令官トス)ノ業務概要左ノ如シ

0563

一、衛隊配屬人員中其處に乘船地所在全部隊ノ復員業務ヲ指導ス

二、^通毎日復員會報ヲ開キ特ニ各部隊間ノ人員整理ニ關スル連絡ニ遺憾ナカラシム

三、^潮臺灣及沖繩ニ歸還スヘキ人員ハ自隊ニ轉屬編入シ置キ^{歸還後}毎旬未^潮臺灣及沖繩別總人員ヲ總司令官ニ

報告ス

^潮臺灣及沖繩行船便アリタルトキハ現地ニ於テ除隊ノ上出發セシム

四、各部隊ノ檢疫及身體検査ヲ實施シ性病及法定傳染病患者(保菌者ヲ含ム)ハ之ヲ隔離ス

五、乘船地所在部隊ノ宿營、給養、返納軍需品ノ處理ヲ統轄ス

六、各兵團部隊(人員)ヲ乘船歸還セシム

乗船ニ關シ準據スヘキ事項左ノ如シ

1、兵站病院及患者輸送部隊ハ患者ノ轉送又ハ還送終了後、又開設中ノ野戰病院ハ收療患者ヲ兵站病院ニ轉送終了後乘船セシム

2、患者ハ現地及内地病院ノ收容力、病狀等勘案ノ上適時内地陸軍病院(陸軍病院復員後ニ在リテハ軍事保護院療養所)ニ還送スルモノトシ還送順位ハ一般ニ戰傷、戰病、性病、傳染病ノ順トス傳染病患者ハ成ルヘク一般ノ患者ト異ル専用ノ病院船(輸送船)ヲ使用スルモノトシ否ラサル時ハ他ト隔離シ輸送ス

第八條 復員本部設置後ニ於テハ内地留守業務部、聯隊區司令部等ニ送付スヘキ留守業務關係書類ハ

總司令部ヲ經由スルコトナク復員本部ヲ經由セシムルコトヲ得

第九條

各復員管理官ハ上陸地ニ於テ復員業務管掌金給與、前渡資金總額ヲ返納、設備等ノ爲所
附屬事務員ハ同表ニ依リ復員本部ニ先遣セシメ復員本部長官處ヲ赴クモトス
藥ノ人員ヲ當該管理部隊轉送ノ第一船ニ依リ上陸地ニ先遣セシムルモトス

第三章 乗船後ニ於ケル復員業務

第十條 復員管理官及各部隊長ハ船舶輸送間既處理事項ノ點檢補備竝ニ上陸後ノ復員準備ヲ實施スル

モノトス

第十一條 各輸送船ノ上級先任ノ部隊長ハ同乗シアル隸下指揮下人員（上陸直後歸郷スヘキ者ニ限

ル）ヲ同一歸還先都道府縣林朝鮮ノ先任者ヲシテ上陸後ノ復員完結ト共ニ指揮出發セシメ得ル如ク

統一處理スルモノトス

都道府縣ノ引率者ニハ轉役セシメサル現役將校ヲ充ツルコトヲ得

第四章 上陸地ニ於ケル復員業務

第十二條 上陸地ニ復員本部若クハ出張所ヲ置ク其ノ編制基準附表第二ノ如シ

五

0566

陸軍省及同本部

六

復員本部若クハ出張所ハ陸軍省、陸軍留守業務部、聯隊區司令部、内地鐵道司令部其ノ他關係諸機關ト連絡シ上陸部隊ノ宿營、給養、上陸後ノ輸送、歸還部隊人員ノ整理、死歿者、生死不明者、還

送患者ニ關スル事項ノ統一處理等ニ任スルモノトス
復員本部若クハ出張所ハ各部隊ノ業務整理者、所屬不明者、歸還先未定者、殘留遺棄品

ヲ收容シ得ノ如ク設法スルモノトス

第十三條 歸還部隊長ハ内地港灣ニ上陸セハ速カニ復員本部若クハ出張所ト連絡ノ上復員業務ヲ完了

シ復員式ヲ舉行ノ後歸郷者ハ輸送船ノ上級先任部隊長ノ指定スル時刻、指定スル場所ニ差出シ夫々先任者ノ指揮ヲ以テ各都道府縣ニ分進セシメ殘留セシムヘキ人員ハ復員本部若クハ出張所ノ指示ニ

據リ處理スルモノトス

前項處理ハ最モ迅速ニ實施スルモノトシ通常歸郷者ハ其陸地ニ宿營セシムルコトナク出發セシムルモノトス

復員式ニ於テハ復員ニ關シ賜ハリタル 勅語(復員本部若クハ出張所申付書付林)ヲ奉讀スルモノトス

第十四條 歸還部隊長ハ殘務整理ノ爲復員完結後第二十一條第一號ノ親殺將校ノ外左記人員ヲ殘置ス

ルコトヲ得

1070

0567

復員管理官ノ當該司令部
 備備准士官 將校(高等文官) 一〇名以内
 下士官(判任文官) 一名
 約一五〇〇名以下ノ部隊 下士官(判任文官) 二名
 約一五〇〇名以上ノ部隊 下士官(判任文官) 二名

復員時提出書類一覽表
 各部隊長ノ事務書類ノ整理ノ上ニ復員時提出書類ノ整理ノ手續ヲ行フ事トスルヲ要ス
 各部隊長ノ事務書類ノ整理ノ上ニ復員時提出書類ノ整理ノ手續ヲ行フ事トスルヲ要ス
 復員時提出書類ノ整理ノ手續ヲ行フ事トスルヲ要ス

第十五條 各部隊長ノ事務書類ノ整理ノ上ニ復員時提出書類ノ整理ノ手續ヲ行フ事トスルヲ要ス

復員時提出書類一覽表

書類	種類	部数	備考
一 軍旗略ノ及寫眞	一	一	附表第三
二 除隊召集解除者連名簿	二	二	附表第四
三 方面別輸送指揮官簽定表	三	三	功屬官等姓名トシテ上級主任ノ東船部隊長調 別ノ 陸連第六三號陸普第三三號ニ依ル 様式ハ別ニ示ス
四 將校予備候補(後任所)居	四	四	中隊編成隊(含)長以上ノ功屬官姓名 附表第十九 人在時第百九號ニ依ル様式ハ別ニ示ス
五 東船部隊長一覽表	五	五	附表第二十 總入電第九〇號人往第四三〇〇號第三樣 式ニ依ル但シ考科表寫テ除ク
六 將校命課意見書	六	六	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
七 將校予備候補(召集解除者)名票	七	七	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
八 現役將校本籍地及歸郷予定地電覽表	八	八	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
九 將校特別補充上申	九	九	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
一〇 就職希望(決定)者調書(現任將校分)	一〇	一〇	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
一一 就職希望者調書(現任將校以外分)	一一	一一	復員規定第四十四條(附表第三三準ノ)
一二 留中名簿	一二	一二	附表第五
一三 戰時名簿	一三	一三	附表第七
一四 死亡者連名簿	一四	一四	全
一五 殘留者名簿(職務整理者)部	一五	一五	全
一六 全	一六	一六	全
一七 全	一七	一七	全
一八 生死不明者連名簿	一八	一八	附表第八
一九 死別者連名簿	一九	一九	附表第九
二〇 入院患者連名簿	二〇	二〇	衛生機關
二一 入院患者名簿及病床日誌綴	二一	二一	衛生機關
二二 入院患者恩賜關係書類	二二	二二	衛生機關
二三 死亡者恩賜一切書類	二三	二三	衛生機關
二四 遺送患者連名簿	二四	二四	衛生機關
二五 上落時ニ於テ被服糧食用品衛生材料 引續目録書	二五	二五	衛生機關
二六 金錢戰用品及算記憑書類	二六	二六	衛生機關
二七 俸給(給料)退職賞與及領記送 金請求書	二七	二七	衛生機關
二八 左右算出内訳書	二八	二八	衛生機關
二九 左右委任狀	二九	二九	衛生機關
三〇 上落時ニ於テ被服糧食用品 一覽表	三〇	三〇	衛生機關
三一 土地建物引繼関係書類	三一	三一	衛生機關
三二 復員完結日一覽表	三二	三二	衛生機關
三三 將校命課一覽表	三三	三三	衛生機關
三四 退官退職從軍解除之官連名簿	三四	三四	衛生機關
三五 退官退職從軍解除之官履書	三五	三五	衛生機關

0569

0568

二	留守名簿
三	戦時名簿
四	除隊者名簿(附表第四)
五	死歿者名簿(附表第五)
六	入院患者名簿(附表第六)
七	殘留者名簿(附表第七)
八	生死不明者名簿(附表第八)

0569

0568

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

第十六條 復員ヲ完結セル部隊ノ復員管理官、部隊長及殘務整理要員(轉校セザル現役將校ヲ命ス)ハ、復員本部所在地ニ位置シ殘務ヲ續行スルモノトシ、其ノ轉校ト除隊ト召集解除ト解備ト總司令官ノ命ニ依リ

第五章 人員ノ處理

第十七條 各部隊ハ復員完結迄ノ間ニ於テ轉屬ニ關シ左ノ通處理スルモノトス

一、隸下外人員ニシテ所屬部隊ニ復歸困難ナル者アルトキハ之ヲ自隊ニ轉屬編入ス但シ兵站病院

長、野戰病院長ニ在リテハ入院患者ノ轉屬編入ハ行ハサルモノトス

二、臺灣、沖繩ニ歸還スヘキ者ハ總テ乘船地上級先任者ノ部隊ニ轉屬ス

第八條 各部隊長ハ除隊召集解除ノ際下士官以下ノ進級ヲ發給シ所屬者ハ進級ニシテトテ得

前項進級ハ現地除隊召集解除者ニ在リテハ除隊召集解除ノ前日附内地歸還後除隊召集解除

者ニ在リテハ復員完結(本力ト分離多行動各部隊ニ屬スル者ニ在リテハ上陸ノ當日)日附以テ發給ス

トシ所屬長官ノ認定ハ之ヲ要セザルモノトス

進級ハ十月末日ニ於テ左ノ條件ヲ有シテ發給スル者ニシテ發給限トス又進級ニ伴フ金銭

整理ハ行ハルモノトシ勤務時ニ不良ナル者ハ特別ノ事由ニ由リテ進級ニシテモトス

- 入營後轉校六月以上者 一等兵
- " " " 上等兵
- " " " 兵
- " " " 伍長
- " " " 三年 伍長
- " " " 二年 兵
- " " " 一年 兵
- 伍長任官後一年以上經過セル者 軍曹
- " " " 三年 軍曹
- " " " 二年 軍曹
- " " " 一年 軍曹
- " " " 六年 准尉

0571

0570

明書ヲ交付スルモノトス

第五條 各部隊長ハ復員ニ伴フ人員整理ヲ左ニ據リ処理スルモノトス

一 昭和二十年十二月日以降本土上陸セル各部隊所屬者中將校及陸軍文官(囑託)ハ復員記
結時ヲ以テ別ニ詳令ヲ用ルルモノトシテ予備後編入召集解除(退官職)ス

但シ復員業務処理ノ為ニ先登者等ヲ除ク

現ニ本土上陸シタルモ前項ノ処理ヲ免テシテ予備後編入召集解除ニ付シテ

本土上陸セル將官、參謀、獨立部隊長及副官ニシテ復員業務上殘置スル適當ト認メ者
並ニ第四條ノ殘務整理要員ニ就テハ復員ニ付テ其命課意見ヲ總司令官(内地陸陸陸軍)便
員本部長ニ差出ス(以下同)ニ上申ス

二 昭和二十年十月一日以降本土上陸セル予備後編入召集解除ニ付シテ予備後編入召集解除ニ付シテ
權ヲ有セル長官ト連絡困難ニ場合推テ官下士官判任之官以下人事処理(少尉任官及
陸軍格ノ除シ)ニ関シテハ復員本部長ヲ經テ總司令官ニ上申ス

其他ノ處理事項ニ関シテハ總司令官(内地陸陸陸軍)際ハ復員本部長ニ資料ヲ提出ス

三 前号以外ノ准士官、下士官、兵及在備ハハ夫々予備後編入現後補期(歸休)除隊
召集解除及解雇(備)ス

四 陸軍部外ノ文官囑託及在備ハハ配屬ヲ解キ本屬ニ歸ル

五 第五條第五項ニ據リ、現地ニ於テ復員スル上ハ復員時予備後編入現後補期(歸休)
除隊、召集解除、解雇(備)ス者外ハ全員復員管理官ノ指定ニシテ部隊ニ歸屬ス

六 各隊ノ生死不明者ハ支那派遣軍總司令部ニ歸屬ス

上級官位軍醫將校ニ交付シ恩者ノ授受ヲ明カナラシムルモノトス

0573 0571 0572 0570

還送患者ヲ護送ルニ級先任ノ軍醫將校ニ陸地ニ到着スル迄送患者連名簿ヲ以テ患者ヲ処理シタル後
還送患者ヲ護送スルニ級先任ノ軍醫將校ニ陸地ニ到着スル迄送患者連名簿ヲ以テ患者ヲ處理シタル後
二部ノ陸軍病院ニ送付スルニ級先任ノ軍醫將校ニ陸地ニ到着スル迄送患者連名簿ヲ以テ患者ヲ處理シタル後
中内地陸軍病院ノ内地陸軍病院復員部ニ在リテ軍事保護隊陸軍部ニ送付シタル後復員部ノ行動ニ
關シ復員本部長ノ指示ヲ受ケルモノトス

内地陸軍病院ニ交付スル患者ハ陸ノ時ヲ以テ該陸軍病院ニ轉屬スルモノトシ軍事保護隊陸軍部
ニ交付スル患者ハ陸ノ時ヲ以テ轉役ノ除隊ノ召集解除ナルモノトス
還送患者ヲ護送スルニ級先任ノ軍醫將校ニ送送患者名簿ヲ以テ患者ヲ處理シタル後工部ヲ復員本部
若クハ出張所ニ送附スルモノトス

第二十三條 在監者ニ關シテハ所管長官ハ刑期三分ノ一ヲ經過セル既決囚ハ假出獄セシムルモノトシ
其ノ他ノ者ニ就テハ既決囚ハ刑ノ執行ヲ停止シ未決囚ハ勾留ヲ取消シ夫々適宜ノ部隊ニ集結シテ轉
屬ノ上歸還セシメ陸地ニ於テ轉役、除隊、召集解除、解雇、解備シ復員本部若クハ出張所
ト連絡ノ上歸郷セシムルコトナク關係官憲ニ移管スルモノトス

前項人員（假出獄セシメタル者ヲ除ク）ニハ所要ノ法務部將校准士官下士官ヲ附シ看守及諸業務ノ
處理ニ任セシメ且移管ノ結果ヲ復員本部ニ通報セシムルモノトス
第二十四條 各部隊長ハ死寂者、生死不明者、戰傷病者等ノ處理及轉役、除隊、召集解除等ニ關スル
市區町村長ニ對スル通報ニ關シテハ復員本部ノ指示ヲ受ケ處理スルモノトス但シ留守宅渡停止ニ

本條地上級先任ノ
軍醫將校ニ送付スル
患者連名簿ヲ以テ
患者ヲ處理シタル
後

陸軍軍人軍屬計三十五日
以上陸地ヨリ不陸
地ノ距離ノ別ニ
シテ旅費税制第
ニ号表ニ依リ
地ノ距離ヨリ分
之給入少外並外
者ニ陸地ヨリ移
転料ハ支給ス

五、軍人軍屬計三十五日
以上陸地ヨリ不陸
地ノ距離ノ別ニ
シテ旅費税制第
ニ号表ニ依リ
地ノ距離ヨリ分
之給入少外並外
者ニ陸地ヨリ移
転料ハ支給ス

1、各部隊請求受領代人ハ復員本部若クハ出張所分任官ニ振替送金手續ニヨル送金方要求ス

2、上陸地ノ事情ニ依リ前記送金著シク遅延スル惧アル時ハ陸軍東京經理部ニ對シ復員本部經由
精算請求手續ヲ爲ス 此レ爲各部隊請求受領代人タルハ、主計將校ハ附表第十四号表ヲ請求書作製
トシ之ヲ金種庫份表ト共ニ復員本部若クハ出張所分任官ニ直接提出スルモノトス

六、前各號ノ規定ニ依ル退職賞與及俸給、給料等ヲ除キ従前ノ規程ニ依ル退職賞與、歸郷ニ要スル
旅費其他復員ニ伴フ金錢給與ハ之ヲ爲サス

七、現地ニ於テ轉役、除隊、召集解除、解職、解雇、解備セシメラレタル者ニ對シテモ第一號並
第二號ニ依ル退職賞與、俸給、給料等ヲ支給スルコトヲ得

八、上陸地ヨリ歸郷地ニ至ル單獨旅行者ニ對シテハ旅費ヲ支給スルコトナク輸送證票ハ(復)ニ
ナル公務運賃割引證又ハ下士官兵旅寄運賃割引證ヲ去ナクテ交付ス

九、患者又ハ處刑者ノ護送者ニ對スル旅費ハ支給スルコトナク前號ノ輸送證票ヲ交付スルト共ニ途
中ニ於ケル糧食品ハ復員本部若クハ出張所ヨリ現品ヲ交付ス

九、内地經由朝鮮ニ歸還スル軍人軍屬ニ對シテ諸給與ハ内地ニ於テ支給ス 但シ乘船地ニ於
テ當該地行便船ヨリハ開港キヤルキヤ乗船地ニ於テ諸給與ヲ完テナルモノトス

0577

各部隊、乗船地ニ成ルルケル糧食ヲ携行スルモノトシ、乗船地ニ級先任ノ指揮官ハ各部隊兼船時ニ糧食ヲ携行セシムル如ク、別余分ハ返納セシメ不足分ハ交付スルモノトス

イ、船内及船内豫備糧食
 品種、定量及數量ハ附表第十六ノ如シ
 ロ、上陸後ノ携帶用糧食及上陸地滞留間用豫備糧食

品種、定量及數量ハ附表第十七ノ如シ

二、部隊長ハ上陸ニ方リ前號「ロ」ノ携帶用糧食ヲ歸郷地迄ノ距離ニ應ジ各人日分配支給シ、殘餘ハ糧食ハ上陸地復員本部若クハ出張所ニ交付スルモノトス

三、上陸後ノ給養ハ左ニ據ルモノトス

イ、上陸地滞留間ニ於ケル給養ハ上陸地滞留間用豫備糧食ニ依リ部隊自炊スルモノトシ所要ノ薪炭及補足糧食ノ一部ハ復員本部若クハ出張所ヨリ受領スルモノトス

前項糧食ノ殘餘ハ復員本部若クハ出張所ニ交付スルモノトス

ロ、歸郷地迄ノ給養ハ第二號ノ携帶糧食並ニ行厨ニ依ルモノトス

第三十三條 需品ハ左ニ據ルモノトス

一、乗船地上級先任ノ指揮官ハ乗船地ニ於テ各人ニ日用品及照明材料ヲ附表第十八ヲ標準トシテ支給スルモノトス 但シ既ニ之ニ準スル數量ヲ所持スル者ニハ支給セズ又著シク超過スルモノハ之

0579

ヲ返納セシムルモノトス

二、各部隊ハ船内所要ノ需品（馬穴、照明材料等）ノ最小限ヲ携行シ使用殘ハ上陸地ニ於テ復員本

部若クハ出張所ニ交付スルモノトス

手録復員手帳
所屬收貯諸機第三十四條
復員手帳ノ所屬ノ收貯諸機ハ既設建物、天幕ノ利用ニ依リ前條ニ基テ著裝携行セシムルベシ

既設建物、被服糧食、藥品、各種機噐、通氣管、木製シントラ得
天幕、利用ニ依リ
充足スル本則ト
新設、炊爨場
便所等莫クモ
得ルニ至ラズ
極力程度ヲ低下
スルモノトス
他設
租任区分ハ在如
ク之ヲ留置スル

上陸地復員本部若クハ出張所
陸地ノ復員本部若クハ出張所ニ差關シ所屬ノ機噐

陸地復員本部若クハ出張所

陸地復員本部若クハ出張所

第三十五條 各部隊ハ上陸ニ於テ所屬ノ設備要員ハ上陸地ノ復員本部若クハ出張所ニ差關シ所屬ノ機噐

陸地復員本部若クハ出張所

第三十六條 各部隊ハ乘船地出發時成ルヘク天幕、雨覆類ヲ携行スルコト努ムルモノトス

第三十七條 原駐地ニ於ケル國有財產、聯合國產、特殊財產等ニ關スル土地建物引繼關係書類ハ方面

軍若クハ軍ニ於テ取纏メノ上陸地所在ノ復員本部若クハ出張所ニ提出スルモノトス

若クハ出張所

第七章 衛

生

0580

第三十八條 各乘船地ノ上級先任ノ指揮官ハ各乘船地ニ乘船人員ニ應スル檢疫所並ニ身體検査場ヲ開

設シ檢疫並ニ身體検査ヲ實施セシムルモノトシ實施ニ關シテハ附錄第二ニ據ルモノトス

第三十九條 各部隊長ハ各人ニ保健上所要ノ藥物(健胃劑、下熱劑、整腸劑等)約一月分ヲ成ルヘク

携行セシムルモノトス

第四十條 各部隊裝備用醫級類及衛生部員ノ携行囊類ハ内容、品目、數量ヲ明カナラシメ置キ上陸地

復員本部若クハ出張所長ノ指示ニ據リ處理スルモノトス

第卅條 各衛生機關ノ長、保管係ハ本院患者名簿並ニ転歸ヨリタル病床日誌(死没者及退院者)送給見込者係ハ
行ノミヲ携行シ復員本部若クハ出張所提出スルモノトス又入院患者ノ病床日誌並ニ転歸ヨリタル患者ノ
病床日誌ニテ現認(申渡)証明書等所專ノ証據書類ヲ故クモハ所屬部隊ト連絡シ患者ノ還送
ノ時(転歸ヨリタル病床日誌)ハ衛生機關(復員時)迄整備シ置クモノトシ諸種ハ状況上整備不能ニテ
還送スル場合ハ患者ノ口供及病床日誌壹号紙等ニテ詳細ナル調製資料ヲ作制シ當該病床
日誌末尾添付シ置クモノトス

0582

但此要地ニ其結果安シアルモノトシテ所屬部隊ト於テ携行困難ナルモノハ所管方面軍、軍部令官
先給シテ復員本部預托スルモノトシ但シ船内ニ於テ死没シタル者ノ遺骨及復員本部行キ便船トモ乘船地
連行ノ部隊ト持持携行シ置クモノトス
所在部隊ノ遺骨ハ出張所預托スルモノトス
遺骨箱ノ製法ハ小製、遺骨箱ヲ製作シテトス又關係者方面軍部令官、軍部令官及若
現遺骨箱ヲ調製シテ小製、或ハ小製、遺骨箱ヲ製作シテトス又關係者方面軍部令官、軍部令官及若
部隊長ハ眞止ヲ得ル場合、外陸並普第四三五号留中業務規程第九條依リ遺骨箱ヲ調製スル
モノトス

一七

0581

3 遺骨遺留品名簿ニ適宜ノ位置ニ護送員所屬官名、本籍地、現住所、内地ノ陸日時及上陸地名ヲ記入スルモノトス。

第甲六條 除隊ヲ準備編入等凡者ニ歸郷後就職轉送ヲ必要トス者ニ就テ本條ノ事項ヲ本人現住所所管縣隊ニ毎ニ調査シ復員見結後速ニ就職希望調査ノ附表第一ノ様式ニ單

又ニ三部ヲ復員本部ニ提出スルモノトス。

一本籍、現住所(又ハ連絡所)、官等、級、氏名、生年月日

ニ履

三、家族ノ氏名、続柄、年令

四、希望職業(第三希望迄)又希望就職地

五、其他必要ナル事項

第甲五條 歸還ニ伴ヒ思給請求ニ要スル証據書類ハ後日當該請求ニ支障ヲ来ササル如ク整備スルモノトス。

第甲六條 遺失者護送ノ上級主任ノ軍醫將校及主刀ト分離シテ先發歸還スル一部ノ上級主任

將校等ハ獨立部隊長ノ業務ヲ兼用スルモノトス。

0583

歸還部隊人員通報(電報)要領

一、歸還部隊人員不在陸地復員本部者ハ復員出張所ニ電報ス

二、電報スベキ事項、順序左ノ如ク選送患者ニ就キテハ患者總數、内科外科區分、救護區分ヲ明カナ
ラシメ特殊患者(戰傷、傳染病、精神病、結核、癩病等)、將校患者、女子患者數ハ再記ス

一、船名、輸送指揮官姓名

二、出帆地及日時、入港地及入港豫定日時

三、乘船部隊別人員及計並ニ奉持遺骨數及遺留品概數

四、各船都道府縣朝鮮別人員

五、其ノ他

三、都道府縣朝鮮ニハ左ノ略符號ヲ附ス

イ 東京 都	ワ 神奈川 縣	キ 大阪 府	サ 愛媛 縣
ロ 青森 縣	カ 新潟 縣	ノ 奈良 縣	キ 高知 縣
ハ 岩手 縣	ヨ 長野 縣	ヲ 和歌山 縣	ユ 福岡 縣
ニ 秋田 縣	タ 山梨 縣	ク 三重 縣	メ 佐賀 縣
ホ 宮城 縣	レ 靜岡 縣	ヤ 兵庫 縣	ミ 長崎 縣
ヘ 山形 縣	ソ 富山 縣	マ 岡山 縣	シ 大分 縣
ト 福島 縣	ツ 石川 縣	ケ 廣島 縣	エ 熊本 縣
チ 栃木 縣	ネ 福井 縣	フ 鳥取 縣	ヒ 宮崎 縣
リ 茨城 縣	ナ 岐阜 縣	コ 島根 縣	モ 鹿兒島 縣
ヌ 群馬 縣	ラ 愛知 縣	エ 山口 縣	セ 北海道
ル 埼玉 縣	ム 滋賀 縣	チ 香川 縣	
オ 千葉 縣	ウ 京都 府	ア 徳島 縣	

四、電文記載例左ノ如シ

一、大和丸 石川大佐、旭丸 山田中佐

二、上海 二日一二〇〇 大和丸 博多 五日〇八〇〇 旭丸 門司 五日一八〇〇

三、大和丸 歩兵第一〇〇聯隊二五〇〇 工兵第二七聯隊一五〇〇 還送患者三〇〇

同護送者五〇 計四三五〇

旭丸 飛行第九戰隊一二〇〇 第二〇二飛行場大隊五〇〇 第六航空情報聯隊二〇〇〇

計三七〇〇

四、大和丸 イ 四〇〇 口 八〇〇 ホ 五〇

旭丸 イ 三〇〇 口 六〇〇 へ 二五

五、十日分
六、右外旭丸 処刑者一〇 同護送者業務中尉大山太郎以下一、海軍六、居留民男子一〇

復員管理官復員本部先遣スギ人員表

區分	差出人		摘要
	將校	下士官	
方面軍第六軍 第十二軍 第五軍 第十三軍	佐(尉)官 主計佐(尉)官	一 二	主計將校八分任資金前渡 官吏直屬單位毎、最終受 拂計算書、調製表、決算 簿関係書類、点検等、更 施スレトス
瀨余、軍	佐(尉)官	一	
飛行師団	佐(尉)官 主計佐(尉)官	一 三	
瀨余、兵団	佐(尉)官	一	

備
 一 兵科佐(尉)官ハ復員業務ニ精通スル者又ハ之ヲ代理スル者ヲ差出スモトス
 二 本表人員ハ兵団、輸送終了セル以前ニ復員本部長ニ於テ解任歸郷セシムマリ
 三 本表人員ハ、部下指揮下部隊輸送ノ第一船ニ乗船セシムカ、遺棄セシムトス
 四 主計佐(尉)官ハ決算業務ニ堪能ナル者トシ、主計科下士官中ニ屬官
 雇員ヲ含ムセルコトヲ得
考
 五 復員本部以外ノ連絡等々、別ニ先遣ヲ要ス場合、予總復員官認可ヲ受ケル
 モトス

0586

0585

附表第二

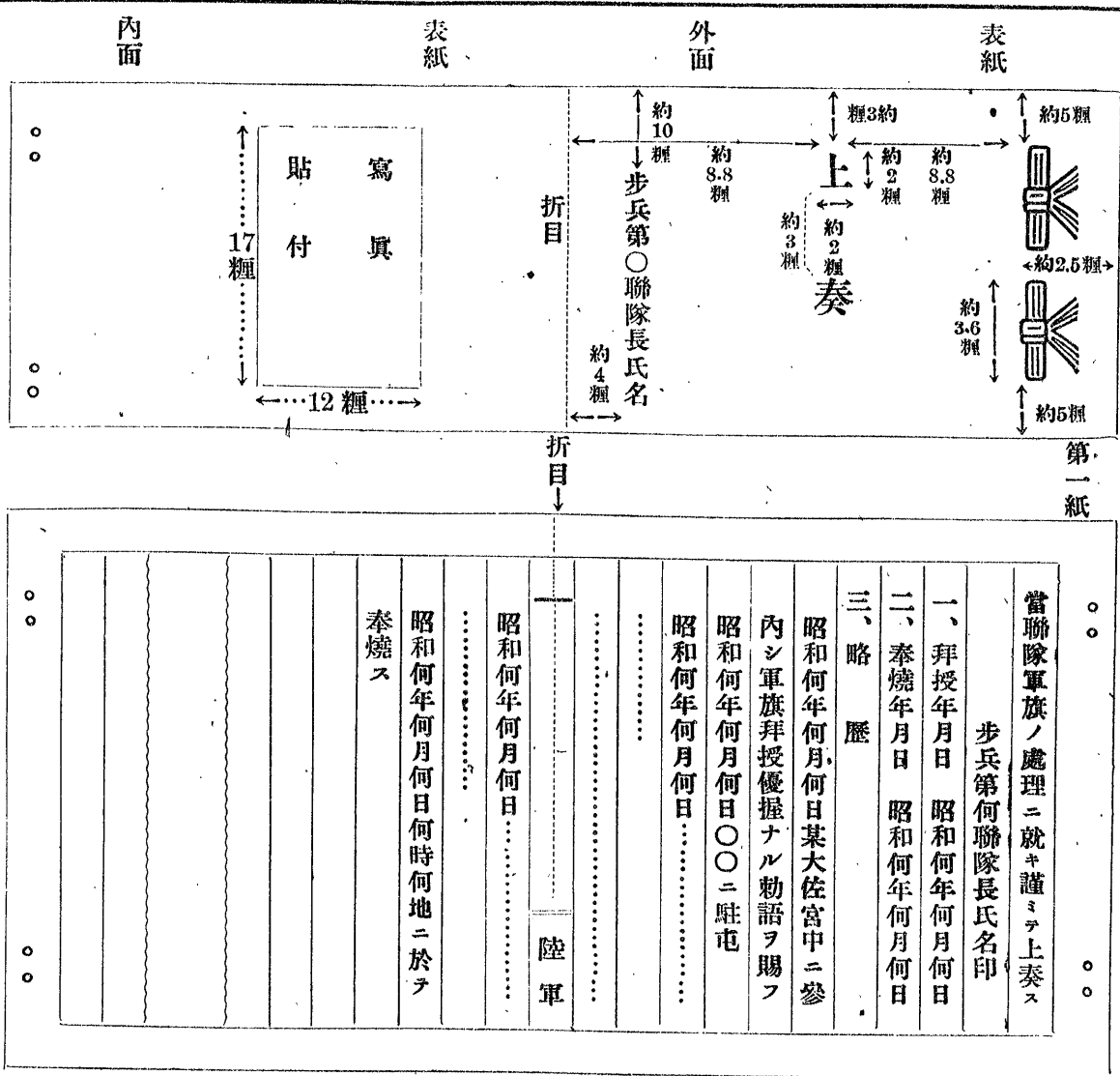
考 備	支那派遣軍 復員 出張所	支那派遣軍 復員 本部	稱 編	
			呼 制	制
一、本表出張所人員ハ一出張所ノ人員トス 二、本表ノ人員ハ所要ニ應シ増減ス		一長部	將 (少) 中	
	一	二	佐 大	
		二	佐 中	
	三	四	(尉大) 佐 少	
	五	二	官 尉	
	一〇	三	官士下、官士准	
	二	五	兵	
	三	九	計	
		一	佐(中)大計主	
	八	二	官(尉)佐計主	
	一	二	官(尉)佐技建	
	三	二	官士下、官士准	
	二	二	計主	
		四	技建	
		一	佐(少)中醫軍	
	二	四	官(尉)佐醫軍	
		一	官(尉)佐劑藥	
		一	官(尉)佐生衛	
	三	六	官士准生衛	
	三	六	官士下生衛	
	六	兵 生 衛		
四	六	計		
七	一五	計 合		

支那派遣軍復員本部同出張所編制基準表

0586

0585

軍旗略歴（寫眞）書式



調製上
ノ注意

一、表紙及裏表紙ハ白紙美濃版ノニツ折トス
二、内紙ハ罫紙美濃版トス
三、記載ハ表内共墨書シ文字ハ略字ヲ用ヒス字體ハ正格ニシテ最慎重ナルヲ要ス
四、寫眞ハ上奏紙ノ裏面左側綴穴ト右折目中央ニ貼付シ略歴ハ同綴第一面紙ヨリ記載スルモノトス

第一紙

當聯隊軍旗ノ處理ニ就キ謹ミテ上奏ス

步兵第何聯隊長名印

一、拜授年月日 昭和何年何月何日

二、奉燒年月日 昭和何年何月何日

三、略 歴

昭和何年何月何日某大佐宮中ニ參
内シ軍旗拜授優握ナル勅語ヲ賜フ

昭和何年何月何日〇〇ニ駐屯

昭和何年何月何日

.....

昭和何年何月何日

.....

昭和何年何月何日何時何地ニ於テ
奉燒ス

.....

陸軍

0587

除 隊 者 名 簿

入隊應召年月日及部隊名	除隊、召集除隊	召集除隊	本籍	歸郷先豫定地	徵集年	校官	役種	兵種	等官	氏名	生年月日
又ハ召集令狀ニ記載セラレタルモノ	年月日及固	地			年	任官	役種	兵種	等官	氏名	生年月日
中支榮第一二三四部隊要員	備中支獨立警	福	福岡縣小倉市戸畑	大分縣庄内郡野矢村	昭		現	步	上	大和 武夫	大二三、五、六
合地入營	隊歩兵第三大	岡	町一五	何某方	一八						

調製上ノ注意

- 一、本名簿ハ八月十五日以後ノ除隊、召集解除者全員ニ付調製スルモノトス
- 二、除隊召集解除地ハ内地ノ陸地(門司、福岡等)ヲ記載スルモノトシ現地ニ於テ除隊召集解除セシモノニアリテハ漢口、南京、上海等ト記載ス
- 三、現地ニ於テ除隊召集解除セル者ノ歸郷先豫定地欄ニハ上海、南京、杭州等ト記載スルモノトス
- 四、本名簿ノ二部提出スルモノトス
- 五、軍屬ニ在リテハ本要領ニ準シ別紙ニ記載スルモノトス
- 六、部隊名ハ現在使用中ノ固有部隊名ヲ記載スルモノトス

別添ハ改正ノ件達ニ中ニ改正

附表第六

年 月 日 調製

入院患者名簿

病名(疑)	最初ノ入院		本院名	本籍地	徵集年(任官)	役種	兵種	官等	氏名
	年月日	病院名							
右濕性胸膜炎	19、10、3	野戰豫備病院第二十一班	何縣何市何町	昭九	豫	衛	上		近藤太郎
内科?	20、1、10	第一四〇兵站病院?	何縣何郡何村	昭一八	現	歩	一		仲野良夫
右大腿軟部貫通銃創	20、5、20	第八七兵站病院	何縣何郡何町	(昭三)	現	歩	伍		山野三郎

調製上ノ注意

- 一、本名簿ハ復員完結當日ニ於ケル入院患者全員(推定者ヲ含ム)ニ就キ調製スルモノトス
 - 二、在支最終病院ヨリノ通報其ノ他ニ依リ内地還送ヲ豫測セラレアル者ハ上方欄外ニ「〇」印ヲ附スルモノトス
 - 三、推定事項ニ就テハ「?」ヲ附スルモノトス
- 由、部隊名ト現在使用中ノ固有部隊名ヲ記載スルモノトス

0590

附表第七

年 月 日 調製

20、11、12		年内陸地 年月日	事由		留守擔當者	年集徵	年官任	年發現官等 年月日	氏名 生年月日	處置	部所 隊管 名名 (固有名) (固有名)
何郡何縣 何番何村 地何	本籍	住所	續柄	氏名							

調製上ノ注意

一、本名簿ハ殘務整理者、所屬不明者、歸還先未定者、其ノ他ノ殘留者毎別紙ニ調製スルモノトス

0591

年 月 日 調製

生死不明者名簿		所屬部隊名(固有)	管名(固有)	部名(固有)	隊名(固有)	管名(固有)	部名(固有)	隊名(固有)	要
生死不明年月日	本籍地	官等	氏名	所屬部隊	聯隊區司令	聯隊區司令	聯隊區司令	聯隊區司令	要
18、5、6	東京都麴町區永田町一二五	一	山田太郎 大 一五、七、六	18、5、15					

調製上ノ注意

- 一、本籍地聯隊區毎ニ別紙ニ「アイ(キ)ウエ(エ)オ(ヲ)」順ニ調製スルモノトス
- 二、聯隊區司令部到着年月日及摘要欄ハ部隊ニ於テ記入ヲ要セス

別添フ改正ノ件達ニ中ニ改正

0592

1. 医板類 携帶囊類 其他 衛生材料ニ区分記載スルモノトス。
 2. 医板類 携帶囊類ニ在リテ 同一品目ヲ統合シ 内容品目 數量ヲ記載スルモノトス。
 3. 医板外 衛生材料ハ 右欄毎ニ連番号ヲ附シ 区分ニ番号毎ニ記載スルモノトス。
 4. 要修理品ハ 修ヲ輸送中 使用セルモノハ 便 ○○箇等ト右欄要欄ニ記入シ 四置クモノトス。
- 三 本目錄著ハ上陸時右部隊 復員本部(出張所)ニ対スル引継品數量ヲ記載セ
 ズトス。

0594